

令和2年度 第2回地震・火山噴火予知研究協議会 議事録(案)

日時 令和2年11月13日(金) 10:00~11:40
 場所 web会議システムによるリモート会議

出席者:

(委員)

九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター長(議長)	教授	清水 洋
弘前大学大学院理工学研究科附属地震火山観測所長(副議長)	教授	小菅正裕
北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長	教授	橋本武志
東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター長	教授	三浦 哲
東京大学地震研究所長	教授	佐竹健治
東京大学地震研究所地震予知研究センター長	教授	上嶋 誠
東京大学地震研究所火山噴火予知研究センター長(企画部副部長)	教授	大湊隆雄
東京大学地震研究所観測開発基盤センター長	教授	森田裕一
東京大学地震研究所地震火山情報センター長	准教授	鶴岡 弘
東京大学地震研究所地震火山噴火予知研究推進センター長	教授	加藤尚之
東京大学大学院理学系研究科附属地殻化学実験施設長	教授	平田岳史
東京工業大学理学院火山流体研究センター長	教授	小川康雄
名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター長	教授	渡辺俊樹
京都大学防災研究所附属地震予知研究センター長	教授	西上欽也
京都大学防災研究所附属火山活動研究センター長	教授	井口正人
京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター長	教授	大倉敬宏
高知大学工学部附属高知地震観測所長	准教授	大久保慎人
鹿児島大学地震火山地域防災センター附属南西島弧地震火山観測所長(予算委員長)	教授	中尾 茂
秋田大学大学院国際資源学研究科	助教	坂中伸也
東北大学災害科学国際研究所	教授	木戸元之
新潟大学災害・復興科学研究所	准教授	片桐昭彦
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	教授	井出 哲
東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター	准教授	関谷直也
東京大学史料編纂所(東京大学地震火山史料連携研究機構)	教授	榎原雅治
東京大学大気海洋研究所	教授	佐野有司
千葉大学大学院理学研究院	教授	服部克巳
鳥取大学大学院工学研究科	准教授	塩崎一郎
国立文化財機構奈良文化財研究所	研究員	村田泰輔
京都大学防災研究所	教授	松島信一
富山大学学術研究部都市デザイン学系	教授	渡邊 了
神戸大学海洋底探査センター	教授	島 伸和

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科	教授	森永速男
情報通信研究機構電磁波研究所	リモートセンシング研究室長	中川勝広
防災科学技術研究所地震津波防災研究部門	総括主任研究員	高橋成実
海洋研究開発機構海域地震火山部門	専門部長	石原 靖
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	研究グループ長	田中明子
国土交通省国土地理院地理地殻活動研究センター	(代理) 主任研究官	川畑亮二
気象庁地震火山部管理課	地震情報企画官	鎌谷紀子
海上保安庁海洋情報部技術・国際課	火山調査官	石川直史
北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部エネルギー・環境・地質研究所	地域地質部長	内田康人
山梨県富士山科学研究所富士山火山防災研究センター	(代理) 主任研究員	本多 亮
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部長	教授	吉田真吾
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部副部長	准教授	大園真子
東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻(戦略室長)	教授	西村太志
防災科学技術研究所火山研究推進センター	センター長	中田節也
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	研究グループ長	宍倉正展
神奈川県温泉地学研究所	所長	加藤照之

(オブザーバー)

気象庁地震火山部火山課	火山対策官	長谷川嘉彦
防災科学技術研究所火山防災部門	部門長	藤田英輔
文部科学省研究開発局学術調査官	東北大学大学院理学研究科准教授	矢部康男
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	地震火山専門官	上山哲幸
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	係員	向井 涼
東京大学地震研究所	事務長	吉澤邦夫
東京大学地震研究所	副事務長	渡辺正昭
東京大学地震研究所財務チーム経理担当	上席係長	狩野真二
東京大学地震研究所研究支援チーム共同利用担当	上席係長	根岸恒夫
東京大学地震研究所研究支援チーム共同利用担当	主任	吉田芳江
東京大学地震研究所研究支援チーム	学術支援専門職員	東野陽子
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部	学術支援職員	荒井道子

欠席者：

(委員)

立命館大学総合科学技術研究機構	教授	小笠原宏
-----------------	----	------

【報告事項】

1. 文部科学省からの報告

上山地震火山専門官より、地震火山調査研究に関連する令和3年度文部科学省概算要求、

令和3年度地震調査研究関係予算の概算要求の概要、科学技術・学術審議会測地学分科会の審議状況、及び次世代火山研究・人材育成総合プロジェクトの実施状況についての報告があった。

2. 「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」令和2年度成果報告とりまとめ方法と成果報告シンポジウムについて

大園企画部副部長より、令和2年度成果報告書（成果の概要、機関別報告）の作成についての説明と、「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」令和2年度成果報告シンポジウムについての報告があった。シンポジウムは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、3月16日-17日にオンライン開催の予定。

3. 東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について

松島拠点間連携共同研究委員長より、東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について、一般課題型研究と重点推進研究の2つの研究それぞれの申請及び審査結果について説明があった。

4. 令和3年度東京大学地震研究所概算要求について

佐竹地震研究所長より、令和3年度東京大学地震研究所の概算要求（全国共同利用・共同実施分）について報告があった。来年度が中期計画の最終年度となるため、次期以降に向けても申請予定であることが説明された。

5. 令和3年度公募研究・特定共同利用(A-01)について

大湊企画部副部長より、令和3年度公募研究・特定共同利用(A-01)の申請状況について報告があった。

6. 戦略室の活動報告

西村戦略室長より、令和元年度成果報告会を簡略化した拡大計画推進部会としてのオンラインによる開催、令和元年度年次報告（成果報告書）の完成、データベースの状況、重点的に取り組む研究としてのワークショップ開催、次期計画の検討、予算執行状況、利益相反の確認、について報告があった。

7. 災害軽減研究計画経費の追加要求について

吉田企画部長より、災害軽減研究計画経費の追加要求について経緯と採択結果について報告があった。

8. 定常観測点検討ワーキンググループ報告

小菅ワーキンググループ主査代理より、現在の観測網の状況や今後の検討課題について報告があり、意見交換を行った。

【審議事項】

1. 令和2年度第1回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）の確認

令和2年度第1回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）が承認された。

2. 令和3年度地震研究所客員教員の推薦

吉田企画部長より、令和3年度地震研究所客員教員の推薦について候補者の提案があり、承認された。

3. 災害の軽減に貢献するための観測研究経費による研究員の雇用について

吉田企画部長より、「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」経費による令和3年度の特任研究員雇用の申請の受け付けを開始することが提案され、承認された。今年度から、電子ファイルによるオンライン申請も可能となる。

4. 企画部戦略室構成員選考委員会の設置について

吉田企画部長より、来年度の企画部戦略室構成員を選考する選考委員会の設置が提案された。協議会委員選出の2名に対する選挙が実施され、加藤尚之委員、橋本武志委員が選出された。両委員と、議長が指名した佐竹健治委員、松島信一委員の計4名が選考委員会を構成することとなった。また、議長より、松島信一委員が選考委員長に指名された。

戦略室員選考委員会の内規について選考過程をより明確にする工夫が必要との意見が出されたため、検討することとなった。

【その他】

1. 実績報告書の作成について

地震研究所の根岸係長より、実績報告書の作成について説明があった。